

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染に不安のある方は、ぜひご利用ください

PCR検査キットを1,000円で提供しています

問地域医療対策課
☎22-2279

検査の内容、注意事項

- 市内在住・市内在勤・市内在学（在園）の方で、発熱などの症状がなく、接触者に該当しない方が対象です。
- 申し込みは原則1人1回です。
（福祉・介護施設などの方は地域医療対策課へご相談ください。）
- 同居でない家族の方などの分を代理で受け取ることや、福祉・介護施設、企業などの代表者の方が、まとめて申し込むことも可能です。
- ご自分で唾液を取り、付属の封筒で検査センターに郵送する簡易検査です。
- 検査結果は「高リスク・低リスク」（ウイルスが存在する可能性が高い・低い）を通知します。医師が診断しないため、陽性・陰性の判定は行われません。
- 検査結果が「高リスク」の場合は、必ず地域医療対策課（☎22-2279）に連絡してください。その後、医療機関でPCR検査や抗原定量検査を受けていただく必要があります。



検査キットの申し込み（受け取り）方法

受け付け 月～金曜日（祝日を除く）午前9時～正午、午後1時～4時、地域医療対策課窓口にて（歴史文化伝承館1階）

持ち物 住所・氏名が分かる物（運転免許証など）、市内に在勤・在学が分かる物（社員証など）
窓口では、注意事項に同意・署名の上、自己負担額1,000円（1セットあたり）をお支払いください。
詳しくは、市HPをご覧ください。か、地域医療対策課へお問い合わせください。

消費生活センターからのお知らせ

不審なメール

電話などにご注意！

スマートフォンに届いた不審なメール・電話、警告画面に関する相談が寄せられています。

・「ご本人様不在のためお荷物を持ち帰りました。下記によりご確認ください。」、「ご購入ありがとうございます。代金は〇〇円です。商品発送状況はこちらにてご確認ください。」などURLが貼り付けられSMSでメールが送られてきた。

・不在着信履歴から折り返し電話を掛けたら外国語だったので、すぐ切った。

・「ウイルスを検出しました。2分以内に対策しないとファイルが破壊されます。」とネットサーフィン中に警告画面がポップアップ。警告画面は履歴を消しても消えない。
送られてきたメールに貼り付けられたURLをタップすると

① 不正なアプリを取り込み、同じ内容のメールが多数に送信され、高額な通信料を請求された。

② IDやパスワードを求められ、入力したらキャリア



消費者庁イラスト集より

決済など不正利用されて、身に覚えのない請求を受けた。などの被害が出ています。

消費者へのアドバイス

・URLを貼り付け、確認を促すメールは注意、URLは開かない。
・アプリのインストールやID・パスワードの入力を求めるのは詐欺。

また、不在着信履歴「ワン切り」に関する相談では、「十」から始まる電話に出ると個人情報聞き出しや、身に覚えのない請求が報告されており、折り返すと国際通話料金が発生します。中には実在しない国際電話番号の履歴もあります。

消費者へのアドバイス

・「十」がついた電話番号に身に覚えのない場合は出ない、折り返さない。

ネットサーフィン中に警告画面がポップアップしても慌てず、画面を閉じホーム画面に戻り電源を切る。引き続き警告が出る場合は閲覧履歴を消去しましょう。何も取り込んでいなければ出なくなります。今すぐ除去はアプリのインストールに誘導する広告、本物の警告は削除を求められます。

不審なメールや電話を受けたら家族や公的機関に相談しましょう。

秩父市消費生活センター

毎週月～金曜日（祝祭日はお休み）
午前9時～正午、午後1時～4時
☎2515200

担当部署が不明の場合や「緊急」の場合は、「おきがるコール」へご連絡を！